

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ああるレインボーDuo谷塚駅前教室		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日		2025年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		2025年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	宿題などの学習と活動を頑張った後の自由遊びを、自分たちで話し合っ決めて	最後に楽しみがあることで、見通しをもって取り組めるように支援している。自分たちで話し合っ決めて、自分の意見を言う・相手の意見を聞く練習となり、違う意見の場合にどのように折り合いをつけていくか、大人が紹介しながら徐々に子どもたちだけでできるように支援している。	R7年4月から利用時間が1時間30分に伸びるので、宿題→活動→遊びの取り組みが余裕をもって行えるようになる。自分たちの意見を出し合う・落ち着いた気持ちで話し合うことができる練習をすることで、学校生活で活かせるように支援していく。
2	小集団でそれぞれに合った支援を行っている	それぞれの好きなこと・苦手なことを理解して、好きなことで自信をつけて苦手にも挑戦する意欲に繋げている。ゲームでは、負けても怒らずに遊べるように感情のコントロールを練習している。	グループ活動の中で、それぞれの得意を活かしながら、苦手や新しいことにどうやったら参加できるか、自分なりの折り合いのつけ方や気持ちの切り替え方を知っていくために、それぞれに寄り添って支援していく。
3	ご利用時に保護者様が送迎で来所されるので、何かあった時は直接話ができるので情報の共有がしやすい	学校やご家庭で何かあった時には、ご来所時に話をすることが出来るので情報共有がしやすい。活動中の様子は連絡帳でもお知らせするが、お友だちとの関わり方など取り組みや支援の目的を直接振り返りで伝えるようにしている。	何かあった時には、子どもも保護者様も相談しやすいように日頃からコミュニケーションを大切にしている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用時間が1時間なので、外出などの活動ができない	目の前の広場で遊んだり、近所でお買い物体験は行っていた。ただし、時間に余裕がないので最小限の体験になっていた。	R7年4月から1時間30分の利用時間になるので、活動内容にも外出などを取り入れていきたいと検討している。
2	保護者会などの開催ができていない	毎回の活動報告や毎月のお便りをご利用の様子を伝えたり、午前グループでは希望があった時には見学も随時行っているが、保護者会として開催していない。	土曜日事業所の営業があり、土曜日に開催は難しい。どのような開催方法が多くの方に参加してもらえるか、保護者様にもご意見を聞くなど検討していく。
3	個室がないので、クールダウンするのに別室対応ができない	活動スペース以外には、オモチャや本などの収納になっているので、別室への移動はクールダウンに向いていないので、活動スペースの中でみんなと離れて落ち着くように取り組んでいる。	改装して個室の用意は難しいので、少し離れたりマットなどで別スペースを用意するなど工夫していく。